

「北海道スタイル」安心宣言実践報告書

令和 年 月 日

公益財団法人北海道文化財団

理事長 磯田 憲一 様

団体名 _____

「北海道スタイル」安心宣言に基づき、下記の項目に取り組みました。

	取り組みした内容	チェック
1	スタッフのマスク着用やこまめな手洗い ・マスク着用や手洗い、咳エチケットを徹底しました。	
2	スタッフの健康管理の徹底 ・体温測定、健康チェックを徹底しました。 ・アルコール等の手指消毒剤を用意し、設置しました。	
3	会場内の定期的な換気 ・換気設備の運転や定期的に窓を開けて外気を取り入れる等、定期的な換気に取り組みました。	
4	設備、器具などの定期的な消毒・洗浄 ・複数の人が触れるところ（ドアノブ、椅子等）をこまめに消毒しました。	
5	人と人との接触機会を減らすこと ・一定の距離(2m程度)を確保するソーシャルディスタンスングに取り組みました。 ・間仕切りなどを活用しました。 ・人数の制限や空席の確保に取り組みました。	
6	参加者にマスクの着用や咳エチケット、手洗い、体調管理、アルコール消毒、大きな声で会話を行わないよう呼びかけること。 ・入場時の検温または体温の聞き取りに取り組みました。 ・体調が良くない参加者の方に、参加の見合わせを求める場合があります。	
7	会場内での掲示やホームページなどを活用し、取り組みを参加者に積極的に知らせること	

※5、6、7については実施したことがわかる写真を必ず添付してください。

※マスクの着用については、「マスク着用の考え方」（R4.5.26現在：北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室作成）等を踏まえ、適切に対応してください。